

発信 No.2021-04
2021年6月14日
京都ノートルダム女子大学

現代人間学部 生活環境学科「地域福祉と活動ゼミ」のプロジェクト 学生と地域の協力で新しいお菓子の企画、商品化を！ 知識のみならず理解力と考える力を養いたい

京都ノートルダム女子大学（学長：中村久美、所在地：京都府京都市左京区）の生活環境学科「地域福祉と活動」ゼミ（担当教員：酒井久美子教授）では、2021年に創立60周年を迎える本学のオリジナル商品として、「人をつなぎ、社会を紡ぐ」という創立60周年コンセプトを表現する新しい焼き菓子「焼きドーナツ」を考案、商品化しました。

このゼミでは、「地域協働ふるじゅくと」として所属ゼミ生主導で、障がい者就労支援事業所が製造するパンの販売をはじめとして、毎年、さまざまな活動に取り組んでいます。



酒井久美子教授のゼミ生と事業所の方々



今回開発した焼きドーナツ

【本件のポイント】

- ① 学生主導で社会福祉法人修光学園ワークセンターHalle!の製菓部門「茶山 sweets Hall」と本学オリジナルの焼きドーナツを考案し、商品化
- ② 大学および学科のカラーをイメージした6種類の味を考案
- ③ ビジネスに関する力（知識、企画力、開発力、行動力、プレゼンテーション力）を身につけるとともに障がい者が働く状況への理解をはじめ「共生社会の実現」に寄与

【本件の概要】

本学生活環境学科の学生が、社会福祉法人修光学園ワークセンターHalle!の製菓部門「茶山 sweets

Hall」と京都ノートルダム女子大学創立 60 周年を記念して、オリジナルの焼き菓子を考案しました。いずれの商品もお菓子そのものはもちろんのこと、一つひとつのドーナツに貼るシールや説明書、パッケージのデザインも学生が手掛けています。

今回は、「人をつなぎ、社会を紡ぐ」という創立 60 周年のコンセプトを表現するため、丸い形のドーナツにすることになりました。ドーナツは、6 種類の味があり、大学のスクールカラーの茶色（チョコレート味）、英語英文学科の青色（チョコミント味）、国際日本文化学科の緑色（抹茶味）、生活環境学科の橙色（トロピカル味）、心理学科のピンク色（ラズベリー味）、こども教育学科の黄色（プレーン）です。各ドーナツに貼られているラベルは学生が描いたオリジナルイラストです。茶山 sweets Halle の店頭でも購入することができます（店頭に並ぶ日は、Instagramで確認できます）。

授業の実習をきっかけに、これまでも福祉施設とのコラボレーション企画として、本学のミッションコミットメントを 4 つの花言葉で表現したオリジナルクッキー（ほうじ茶味、紅芋味、きなこ味、プレーン）の商品化や学内でのパン販売を定期的に行ってきました。

これらのプロジェクトは本学の学生にとって、企画力、開発力、行動力、プレゼンテーション力、ビジネスに関する知識を身につけるとともに、障がい者やその働く状況への理解そして「共生社会の実現」につながっています。そして、障がい者の方にとっては、やりがいや社会へのかかわりという大きな意味を持つこととなります。

また、新しいプロジェクトとして、京都の老舗饅点店とのコラボ企画も進行中です。コロナウイルス感染症の影響で京都への観光客が減ったことで、土産としての饅点の売れ行きが少なくなってしまう何とかしてほしいと要望がありました。そこで、ターゲットとなる消費者の背景（年齢、家族構成、消費場面）を考えながら、味、パッケージ、販売方法を考案しています。

京都ノートルダム女子大学は創立 60 周年を迎えます

「共生社会を創造する女性の育成」

～ 人をつなぎ、社会を紡ぐ ～



本学は、建学の精神である「徳と知」の理念と、それを体現するためのミッションコミットメント「尊ぶ」「対話する」「共感する」「行動する」により、人と人をつなぎ、多様性を認め合う社会を紡ぐ人材を育てていきます。女性ならではのしなやかさと、本学で学び得た「考える力」と「行動力」、それに他者への共感によって、これからの共生社会の担い手となる志高い女性の育成を、創立 60 周年を機に、改めて社会に誓います。

■取材に関するお問い合わせ

京都ノートルダム女子大学 広報課 長野・新開

E-mail : information@ml.notredame.ac.jp

電話 : 075-706-3659 (直通) FAX : 075-706-3880